

八戸地区（青森県八戸市）特定漁港漁場整備事業計画

事業の目的

食の安全・安心に対する社会的なニーズに対応するため、漁港施設及び高度衛生管理型荷さばき所等の整備を行い、安全かつ効率的な水産物供給体制を構築する。また、陸揚岸壁の耐震化を行い、大規模地震・津波災害発生時における流通機能の早期再開を図る。



地区の概要

八戸漁港は、太平洋北部海域に面した八戸市にあり、古くから漁業の中核的基地として栄えたため、漁港背後域には、産地市場等の水産流通産業や水産加工場が集積している。

漁港区域は、八戸港湾区域（重要港湾）と二重指定となっており、区域内は小中野地区・館鼻地区・鮫地区・恵比須浜地区の4地区に分かれている。

事業内容

・主な事業量：（青森県） -6m岸壁L=150m、-6m岸壁490m、-5m岸壁270m
（八戸市） 荷さばき所A棟N=1式、荷さばき所B棟N=1式、荷さばき所C棟N=1式、荷さばき所D棟N=1式

・事業費 : 18,782百万円
・事業主体 : 青森県、八戸市
・事業期間 : 平成14年度～平成32年度

- ・陸揚岸壁は地震津波対策がなされていないため、大規模災害発生時に流通機能の停止が懸念される。
- ・既設荷さばき所の老朽化が著しく、市場機能の存続が危ぶまれる。
- ・既設荷さばき所は鳥獣進入対策がなされていないため、水産物への危害混入による品質低下が懸念される。

-6m岸壁の現況



第三魚市場の老朽化状況

